

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍の為、運営推進会議の内容が報告のみとなっている。以前のように運営推進会議を行う為の環境整備が課題となる。	以前のような運営推進会議を開催する。	コロナ状況に応じて感染予防対策を取った上で、対面での開催を検討する。若しくは、ネット環境を整えオンラインでの開催を目指す。	6ヶ月
2	35	併設の特養との避難訓練だけでなく、グループホームとしての避難訓練が充実していない状況。また、食糧備蓄も特養に頼っている現状である。	避難訓練を行い充実した状況にする。 備蓄に関しては、グループホームでの必要量を確認・確保に努める。	グループホームだけでも避難訓練を行い、訓練の充実をはかる。また、備蓄に関しては、特養に必要量が確保されているかを再確認し、足りない場合はグループホームでの確保に努める。(2, 3日分の食糧・水の備蓄)	4ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。